

日 本 気 象 学 会
関 西 支 部 ニ ュ ー ス

2004 年度関西支部理事会・総会・年会の開催案内
日本気象学会関西支部第 26 期役員選挙結果報告
第 25 期第 9 回常任理事会報告
年会プログラム
年会講演予稿集の販売について
関西支部第 26 回夏季大学の開催案内
2004 年度関西支部例会のお知らせ
(社)日本気象学会入会案内

〒 540-0008
大阪市中央区大手前 4 丁目 1-76
大阪合同庁舎第 4 号館
大阪管区气象台内
日本気象学会関西支部
振替 00980-5-18318
TEL (06)6949-6323
FAX (06)6944-2121

ホームページ <http://webclub.kcom.ne.jp/ma/msj-knsi/>
E-mail msj-knsi@ma.kcom.ne.jp

2004 年度関西支部理事会・総会・年会の開催案内

2004 年度の関西支部理事会、総会及び年会を以下のように開催します。多数のご参加をお願いします。

日 時：6 月 19 日 (土)

理事会 (中会議室) 10 時 40 分 ~ 11 時 30 分

総 会 (大会議室) 13 時 00 分 ~ 14 時 00 分

年 会 (大会議室) 14 時 20 分 ~ 16 時 40 分

場 所：大阪府立女性総合センター (ドーンセンター)

〒540-0008 大阪市中央区大手前 1 丁目 3 番 49 号

最寄駅：JR 東西線大阪城北詰駅 (2 号出入口から西へ 550m)

京阪・地下鉄谷町線天満橋駅

(1 番出口から東へ 350m)

電 話：06 - 6910 - 8500

U R L：http://www.dawncenter.or.jp/top/index.jsp



(注) 年会終了後のレセプションは以下の要領で行います。

場 所：大阪府立女性総合センター (ドーンセンター) 1 階「レストラン・ユイマール」

電話 06-6910-8618

時 刻：17 時 00 分頃より

会 費：3000 円程度 (総会・年会の受付時に参加される方には会費を申し受けます)

ご存知のように総会成立に要する定数が通常会員数の「2分の1」以上というきわめて厳しい条件に変わっています。つきましては、総会に出席される方も出席されない方も全員、添付の「2004年度支部総会委任状」に必要事項を記入のうえ平成16年6月14日(月)(消印有効)までに郵送等で関西支部事務局へ提出していただくようご協力をお願いします。

なお、総会に出席された場合には、総会における意思表示が委任状よりも優先されます。

日本気象学会関西支部第26期役員選挙結果報告

標記役員選挙に対し、2004年4月19日までに下記の立候補があり、おのおの役員の定数内のため、選挙細則第4項により全員無投票当選となりました。

2004年4月20日

日本気象学会関西支部
選挙管理委員会 西津 正明(大阪管区气象台)
溝本 悟(大阪管区气象台)
坂本 啓(大阪管区气象台)

[常任理事]	柏木 啓一(大阪管区气象台)	山中 大学(神戸大学)
	石川 裕彦(京都大学)	小西 啓之(大阪教育大学)
	渡辺 志伸(大阪管区气象台)	山本 二郎(大阪管区气象台)
	高橋 清和(大阪管区气象台)	
[近畿地区理事]	友村 光秀(日本気象協会関西支社)	内野 修(神戸海洋气象台)
[中国地区理事]	加藤 内蔵進(岡山大学)	鈴木 康夫(広島地方气象台)
[四国地区理事]	森 征洋(香川大学)	角田 豊吉(高松地方气象台)
[会計監査]	真中 朋久(日本気象協会関西支社)	

第25期第9回常任理事会報告

2004年5月26日(水)に大阪管区气象台で開催され、次の事項について討議しました。

- (1) 役員の補充と分担について
- (2) 2004年度理事会・総会・年会について
- (3) 2004年度例会・講演会について
- (4) 2003年度事業報告(案)について
- (5) 2003年度決算報告(案)について
- (6) 2004年度事業計画(案)について
- (7) 2004年度予算(案)について
- (8) 2004年度調査研究奨励金および研究グループ助成金の授与について
- (9) 第26回夏季大学について
- (10) 支部ニュース第246号について

年会プログラム（発表順）

日 時：2004年6月19日（土）14時20分～16時40分

場 所：大阪府立女性総合センター（ドーンセンター）大会議室

発表時間：1題につき講演15分、質疑5分

《座長：井口 敬雄会員、京都大学防災研究所》

1. 2003年7月の宮城県北部地震の前兆現象
薩谷 泰資（イオン研究所・神戸イオン商会）
2. 数値予報初期値データに見られる非地衡風成分について
光藤 高明
3. 湿度変化へ及ぼす気象要素の評価
牧田 広道（鳥取地方気象台）

休憩

4. 香川県における海陸風と気圧場との関係について
*長谷川 忍（三豊中学校）・森 征洋（香川大学教育学部）
5. 2003年4月8日の京阪神地域における線状降水系の事例解析
東 邦昭（京都産業大学大学院理学研究科）
6. 折り紙雪結晶等浮遊装置の開発
山下 晃

（*は発表者）

年会講演予稿集の販売について

2004年度関西支部年会講演予稿集を販売します。価格は600円（送料別）です。御希望の方は事務局まで、下記様式により、郵送または手渡し、あるいはE-mailでお申し込みください。なお、当日も販売します。予稿集の郵送を希望された場合、代金は同封の郵便振替用紙にてお支払い下さい。

日本気象学会関西支部 2004年度年会講演予稿集申込書

申し込み部数

部

・氏名または団体名：

代表者

・送付先住所：郵便番号

・連絡先電話：TEL（

） FAX（

）

・連絡先 E-mail アドレス：

・受取方法： 郵送・事務局手渡し

《バックナンバー情報》(括弧内は残部)

<夏季大学テキスト>

- 17回 1995年 天気予報を上手く使おう(5)
18回 1996年 気象・気候の科学 - 見る, 聞く, 世界の気象(41)
19回 1997年 天気変化の仕組みと新しい天気予報(0)
20回 1998年 日本に影響を及ぼす熱帯の気象 - 台風・エルニーニョ現象・モンスーン(11)
21回 1999年 大雨と災害(0)
22回 2000年 リモートセンシングと気象(0)
23回 2001年 気候変動(180)
24回 2002年 生活と気象(170)
25回 2003年 ~雨~(118)

<年会講演予稿集>

- 1992年(1)、1993年(0)、1994年(0)、1995年(0)、1996年(32)、
1997年(0)、1998年(0)、1999年(4)、2000年(30)、2001年(21)、
2002年(32)、2003年(32)

<例会講演要旨集>

- 67回近畿(海洋気象学会と共催、海洋と気象)(5) 68回近畿(大規模現象からメソ現象まで)(5)
69回四国(局地気象と中小規模現象)(5) 70回中国(中小規模現象と局地気象)(6)
71回近畿(海洋気象学会と共催、海洋と気象)(6) 72回中国(局地気象と中小規模現象)(4)
73回四国(局地気象と中小規模現象)(6) 74回近畿(海洋気象学会と共催)(海洋と気象)(2)
75回近畿(大気組成・物質輸送・総観気象)(62) 76回四国(局地気象・中小規模現象)(56)
77回中国(中小規模現象)(54) 78回近畿(海洋気象学会と共催、海洋と気象)(61)
79回近畿(中小規模現象)(21) 80回四国(局地気象)(33)
81回中国(中小規模現象と局地気象)(30) 82回近畿(海洋気象学会と共催、海洋と気象)(32)
83回中国例会(15) 84回近畿(地球規模の気候変動と局地気候)(9)
85回四国(局地気象・中小規模現象)(19) 86回近畿(海洋気象学会と共催、海洋と気象)(19)
87回近畿(西日本における最近の台風・豪雨)(5) 88回中国例会(15)
89回四国(局地気象・中小規模現象)(19) 90回近畿(海洋気象学会と共催、海洋と気象)(0)
91回四国例会(27) 92回中国例会(4)
93回近畿(海洋気象学会と共催)(4) 94回中国例会(36)
95回四国例会(53) 96回近畿(海洋気象学会と共催、海洋と気象)(13)
97回中国例会(17) 98回四国例会(39)
99回近畿(海洋気象学会と共催、海洋と気象)(22) 100回中国例会(40)
101回四国例会(局地気象・中小規模現象)(37) 102回近畿(海洋気象学会と共催、海洋と気象)(26)

バックナンバー御希望の方は事務局まで、下記様式により、郵送または手渡し、あるいはE-mailでお申し込みください。バックナンバーの郵送を希望された場合、代金(400円、送料別)は同封の郵便振替用紙にてお支払い下さい。

(バックナンバー用)

日本気象学会関西支部予稿集・要旨集等申込書

- ・氏名または団体名： 代表者
- ・送付先住所： 郵便番号
- ・連絡先電話： T E L () F A X ()
- ・連絡先 E-mail アドレス：
- ・刊行物名と申し込み部数：
- ・ 年度年会講演予稿集 部
 - ・ 例会講演要旨集 第 号 部
 - ・ 第 回夏季大学テキスト 部
- ・受取方法： 郵送・事務局手渡し
-

関西支部第26回夏季大学開講のお知らせ

今年のテーマは

「身近な気象学」

主 催：日本気象学会関西支部

後 援：大阪管区气象台、(財)日本気象協会

< 講演題目と講師 >

1 日目

「模型による気象の理解」

木村 龍治氏 (放送大学)

「大阪で観測した大雨とひょうの話」

小西 啓之氏 (大阪教育大学)

2 日目

「身近な天気予報」

南 利幸氏 (日本気象協会)

「天気予報実習」

前田 豊氏 (気象予報士 (元大阪管区气象台予報官))

対 象：高校生以上

募集人数：80名(定員を超えた場合は先着順とします)

受 講 料：2,000円 (テキスト代を含む)

日 時：2004年8月1日(日) [13時00分～16時50分]

(12時10分受付開始)

2004年8月2日(月) [10時00分～16時00分]

会 場：神戸大学瀧川会館

受講を希望される方

往復はがきの往信に以下の必要事項を、復信には宛先を記入して（裏には何も書かないこと） お申し込み下さい。

1. 「第 26 回夏季大学受講希望」
2. 住所・氏名
3. 年齢・職業
4. 連絡先電話番号

申 込 先：〒540-0008 大阪府中央区大手前 4-1-76
大阪合同庁舎第 4 号館
大阪管区气象台技術部気候・調査課内
夏季大学事務局

申込締め切り：7月8日（木）必着

申込締め切り後に受講票をお送りします（定員を超えて受講出来ない方にもその旨ご連絡申し上げます）。

支払方法：夏季大学当日、受付の際にお支払下さい。テキストは受付時にお渡しします。

受講される方のうち事前にテキストの入手を希望される方

受講票をお受け取りになられた方のうち、夏季大学当日までにテキストの入手を希望される方は以下によりお受け取り下さい。

受取期間：7月20日(火)～7月23日(金) 10時～16時

受取場所：受講申込先に同じ

受取方法：受講票及び受講料をご持参のうえお申し出下さい。テキスト及び受講料受領証をお渡しします。夏季大学当日には、必ず受講票・テキスト・受講料受領証をご持参下さい。

テキストのみ希望される方

2部までの場合は、郵便振替用紙の通信欄に「日本気象学会関西支部第 26 回夏季大学テキスト」の代金であること・希望部数・住所・氏名・電話番号を明記のうえ、下記の口座へ直接代金を振り込んで下さい。

振込先：郵便振替口座 00130-4-5218（津村書店）

振込額：1部のとき910円、2部のとき1,540円（送料込み、テキストは1部600円）

3部以上の場合は、はがきに「日本気象学会関西支部第 26 回夏季大学テキスト」の購入希望であること・希望部数・住所・氏名・電話番号を明記のうえ、下記へお申し込み下さい。テキスト及び代金振り込み用紙を併せて送付します。

宛 先：〒100-0004 東京都千代田区大手町 1-3-4 気象庁内 津村書店

いずれの場合も、7月下旬以降の発送となります。

会場への交通

JR 西日本六甲道駅、阪急電車六甲駅、阪神電車御影駅から市バスに乗り、「神大文・理・農学部前」で下車
(<http://www.kobe-u.ac.jp/info/access/rokkou/index.htm>)

お問い合わせ先

大阪管区気象台技術部気候・調査課内
夏季大学事務局（土・日及び祭日を除く 10～17 時）
Tel.06-6949-6323

2004 年度関西支部例会のお知らせ

中国地区例会

1. 日 時：2004 年 11 月頃
2. 場 所：岡山市
3. テーマ：特に定めず

四国地区例会

1. 日 時：未 定
2. 場 所：高松市
3. テーマ：未 定

近畿地区例会（海洋気象学会と共催）

1. 日 時：2005 年 2 月頃
2. 場 所：神戸市
3. テーマ：海洋と気象

なお、発表募集等の詳細は今後の支部ニュースおよび天気「支部だより」でお知らせします。

（社）日本気象学会入会案内

入会を希望される方はどなたでも入会できます。個人用又は団体用の申し込み用紙に必要な事項を記入したうえ、学会事務局本部に郵送または FAX で送付してください。いずれの用紙もホームページから入手可能です。個人用の申し込み用紙を掲載しましたのでご利用ください。会費の納入など詳しいことは学会事務局にお尋ねください。

学会事務局 〒100 東京都千代田区大手町 1-3-4 気象庁内

TEL:03-3212-8341 (EX.2546) FAX:03-3216-4401

入会申込書 (個人用)

(社団法人)日本気象学会

(太線の枠内だけを記入して下さい)

FAX : 03-3216-4401

個人会員番号		所属支部		受付日	20	年		月		日	
				承認日	20	年		月		日	
フリガナ											
姓 名											
性 別	1. 男		2. 女		生年月日	19	年		月		日
郵便物の送付先					職業						
〒 -					(電話)						
現住所 (郵便物の送付先と同じ場合は記入しなくてよい)											
〒 -					(電話)						
勤務先または大学名 (部署、学部等詳細に) (郵便物の送付先と同じ場合は記入しなくてよい)											
〒 -					(電話)						
入会時の「天気」への「住所」の掲載											
1. 郵便物の送付先 2. 現住所 3. 勤務先・大学名 4. 掲載を希望しない											
電子メールアドレス											
_____@_____ (学会メーリングリストへの登録は学会HP(http://www.soc.nii.ac.jp/msj/)からお申し込み下さい)											
会 員 種 別 (希望の記号を で囲む。賛助会員は会費(4万円以上)を記入)											
1. 通常A会員 (一般) (会費 6,900円、「天気」を無償配布) 2. 通常B会員 (一般) (会費12,600円、「天気」と「気象集誌」を無償配布) 3. 通常A会員 (学生) (会費 4,200円、「天気」を無償配布) 4. 通常B会員 (学生) (会費 8,100円、「天気」と「気象集誌」を無償配布) 5. 特別会員 (会費 6,600円、「気象集誌」を無償配布) 6. 賛助会員 (会費 万円、「天気」と「気象集誌」から希望のものを無償配布)											
希望支部 (外国在住者のみ記入。希望なしは関東支部。(国内在住者は自動的に決定されます))											
1. 北海道 2. 東北 3. 関東 4. 中部 5. 関西 6. 九州 7. 沖縄											
機関誌の配布開始希望月 (年途中からの会費は月割りとなります)											
天 気 巻 号から 気象集誌 巻 号から											
定期購読希望 (機関紙以外の刊行物)											
気象研究ノート 1. 希望する (号から) 2. 希望しない											
大会予稿集 1. 希望する (春から / 秋から) 2. 希望しない											
来年からの会費納入方法											
1. 郵便口座からの引落とし 2. 銀行口座からの引落とし 3. カードによる引落とし 4. 郵便局からの振込み 注 1.2.3.の場合は折り返し必要書類をお送りします。記入のない場合は、4.とします。 注 手数料が安く、全国的に利用できる1.がお勧めです。											
通信欄 (その他)											

月 割 り 会 費	号数	単 価	小 計
天気		円	円
気象集誌		円	円
合計			円

(月割り会費の単価)

天気 : 一般580円、学生350円。

気象集誌 : 一般950円、学生650円、特別1,100円。

(2003.8版)